

# 「ねがいが とぶ おしゃかさま」

石垣 ころろ (いしがき ころろ) 5歳

和光こども園  
(四州教区)

## ●表紙のことば●

まるで空中を飛んでいるかのような花まつりのお釈迦さまです。こどもの仏さまということで、より身近に感じるのでしょうか、その表情は優しくいきいきとしています。まずはクレヨンを手に取り、思いのままに描いていったのでしょう。どの線をとっても迷いがありません。足下の水色は甘茶、まわりに描かれているのは色とりどりのお花ですね。次に、様々な色の絵の具を選びながら、これまた勢いの良い伸びやかなタッチで描いています。

春爛漫の花まつりの花御堂の美しさ、自分で甘茶をかけた経験、先生が読み聞かせてくれた紙芝居「おうじさまのおたんじょう」の絵のイメージ、紙芝居のあと先生やお友達とお話をし、て広がっていった想像、それらが相まってこの伸びやかで華やいだ表現につながったのでしょうか。先生が特定のイメージに誘導するような指導をするのではなく、こどもたち一人一人の見方や感じ方を大切にしているからこそ導けた表現です。



おお はし いさお  
**大橋 功**

和歌山信愛大学